

お知らせ

平成 31 年 1 月 29 日

■同時発表先：島根県政記者会、出雲市政記者クラブ、米子市政記者クラブ、松江市政記者クラブ

水鳥の季節になりました！！
『水鳥たちと共存する地域の未来』
について語り合います。

= 第6回 斐伊川水系生態系ネットワーク協議会 =

斐伊川水系は、ラムサール条約登録湿地に登録されている宍道湖・中海に代表される豊かな自然環境を有しており、国内に生息する貴重な大型水鳥類5種（ハクチョウ類・ガン類・ツル類・コウノトリ・トキ）の全てが生息可能な潜在性を持つ国内唯一の地域です。この豊かな自然環境を『守り』『育て』『未来へ繋ぐ』ことにより地域の隠れた魅力を再発見し地域振興が図られることを期待し『斐伊川水系生態系ネットワーク協議会※1』を平成27年度に設立しました。

この度、第6回の協議会を開催し、今年度の取組状況の報告と、今後の具体的な目標や活動方針について語り合います。

※1 正式名称：斐伊川水系生態系ネットワークによる大型水鳥類と共に生きる流域づくり検討協議会

【開催概要】

- ◆と き : 平成31年2月4日(月) 13:30～15:30
- ◆と ころ : 松江市総合文化センター プラバホール 大会議室
- ◆内 容 : 別紙1「議事次第(案)」参照

<問い合わせ先>

斐伊川水系生態系ネットワーク協議会 事務局

■国土交通省 中国地方整備局 出雲河川事務所

技術副所長

むらまつ きよし
村松 清

(担当) 河川環境室長

さなだ じゅんじ
眞田 淳二

0853-20-1761 (直通)

第6回 斐伊川水系 生態系ネットワークによる
大型水鳥類と共に生きる流域づくり検討協議会

議 事 次 第

日 時：平成31年2月4日（月）
13:30～15:30

場 所：松江市総合文化センター
プラバホール

1. 開 会

2. あいさつ

3. 議事

- (1) 指標大型水鳥類に関する最近の動向について（報告）
- (2) 今年度の活動報告等
- (3) 生息環境づくり部会報告
- (4) 雲南圏域ワーキング報告
- (5) 専門ワーキング報告
- (6) 全体構想について
- (7) 協議会の愛称について
- (8) 規約の変更（案）について

4. その他

5. 閉会

配布資料

- 資料1 指標大型水鳥類に関する最近の動向について
- 資料2 今年度の活動報告
- 資料3 自然再生計画概要
- 資料4 雲南圏域ワーキング報告
- 資料5 専門ワーキング報告
- 資料6 （仮称）斐伊川水系生態系ネットワーク全体構想（案）
- 資料7 協議会の愛称について
- 資料8 規約と運営体制の変更について